

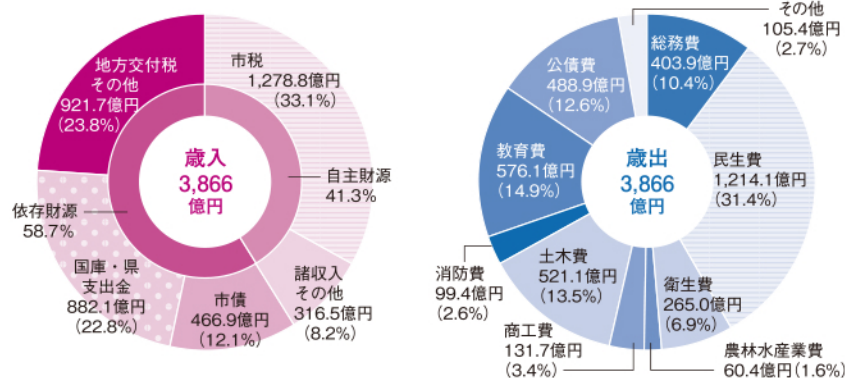


2月18日から3月28日まで2月定例会が開催され、感染拡大防止対策、地域経済・社会活動の支援、少子化への対応策などの、40議案の審査が行われ、一般会計予算約3,866億円などの各会計予算が賛成多数で承認されました。

新年度は、必ず終わりがくる新型コロナウイルス禍の転換期を見据え、「選ばれる都市新潟市」の実現に向けたまちづくりが進められることとなります。

引き続き、皆さまより多様なご意見ご要望を賜りますようお願い申し上げます。

【2021年度予算の歳入・歳出内訳】



活 動 報 告

委員会審議について

令和3年2月議会では、令和2年度の補正予算と新年度予算の審査が各常任委員会で行われました。



私が所属する市民厚生常任委員会では、主に防災、市民生活、福祉、子ども、保健衛生、市民病院、消防局といった市民生活に直結する議案を審査しました。感染症対応について、敬意を表しながらも、必要な施策については、より実用性を高めるべく、議論に臨みました。今後も皆さまの声をしっかり聴き、議会で発言して参ります。

ワクチン接種体制について

障がい当事者、支援団体との意見交換に参加



障がいの特性によって、集団又は、個別接種が難しい場合や、福祉事業所や病院ともつながりがなく、情報が十分に行き届かない方達もいます。そういった障がいのある方達への配慮が必要となります。個人個人へ寄り添った対応、情報の伝え方など不安と感ずること、事前準備が必要となることなど、様々な声を市へ伝えて参ります。

「女性の貧困」解消に向けて

新型コロナウイルス禍で、経済的に困窮する女性達が増え、生理用品が買えなくなるなど日常生活に支障の出ている方達います。



新潟市でも取り組みが行えないか、防災用備蓄用品の活用について、市女性議員の会から市長要望を提出しました。

交換予定であった生理用品2,400枚分が、NPO団体を通じて活用されています。

新年度予算ポイント



◎地域のお店応援商品券の発行 11億1,000万円 (令和2年度2月補正)

大型店を除く、新潟市内全域の幅広い店舗で使用できる商品券の第2弾。



事前販売 4月26日～5月26日
 購入期間 7月1日～8月10日
 利用期間 7月1日～12月31日
 1冊 13,000円分の商品券
 10,000円で販売 (30万冊販売)
 問合せ 地域のお店応援商品券コールセンター
 フリーダイヤル 0120-277-013



◎飲食店応援事業 3億円

感染症拡大に伴う影響により、売上減少が長期に及んでいる飲食店の事業継続支援。

対象者 県の「事業継続支援金」の交付決定を受けた事業者 (2ヶ月連続して前年同月比20%以上売上が減少していること)
 支給額 事業者10万円 申請受付期間 4月1日(木)～6月30日(水)
 問合せ 飲食店支援金コールセンター TEL 025-248-1180

◎ICTを活用した相談の強化 659万円

新型コロナウイルス感染症の経済的影響による自殺を防ぐため、既存の電話や面談に加え、新たにICTを活用した早期の相談体制の強化。

4月～ 検索連動広告を活用した相談窓口の周知強化。
 8月～ 検索サイトで自殺関連のキーワードを検索した人に相談窓口の情報を表示。

相談サイトからメールやチャットで直説相談を行うことが出来るようになります。

◎認知症コーディネーター配置 600万円

住み慣れた地域で自立した生活が実現できる地域づくりを促進するため、専門的知識を持つコーディネーターの配置、チームオレンジの立ち上げ、運営支援等。



◎子ども医療費の助成 23億4,750万円

子ども医療費の通院助成の対象を高校生までに拡大し子育て世帯の負担軽減が図られます。

◎病児・病後児保育お迎え送迎サービス 1億8,652万円

病児、病後児保育施設での一時的な保育に加えて、新たに保育園等で体調不良となった児童の緊急的な送迎対応等が開始されます。
 ※利用には事前登録が必要となります。



◎ICT支援員の配置 9,600万円

授業での1人1台端末の活用をサポートする支援員を新たに配置。

対象施設 市立小学校、中学校、特別支援学校他
 配置人数 4校に1名配置 (約42人)



◎新型コロナウイルスワクチン接種 44億7,030万円 (令和2年度2月補正)

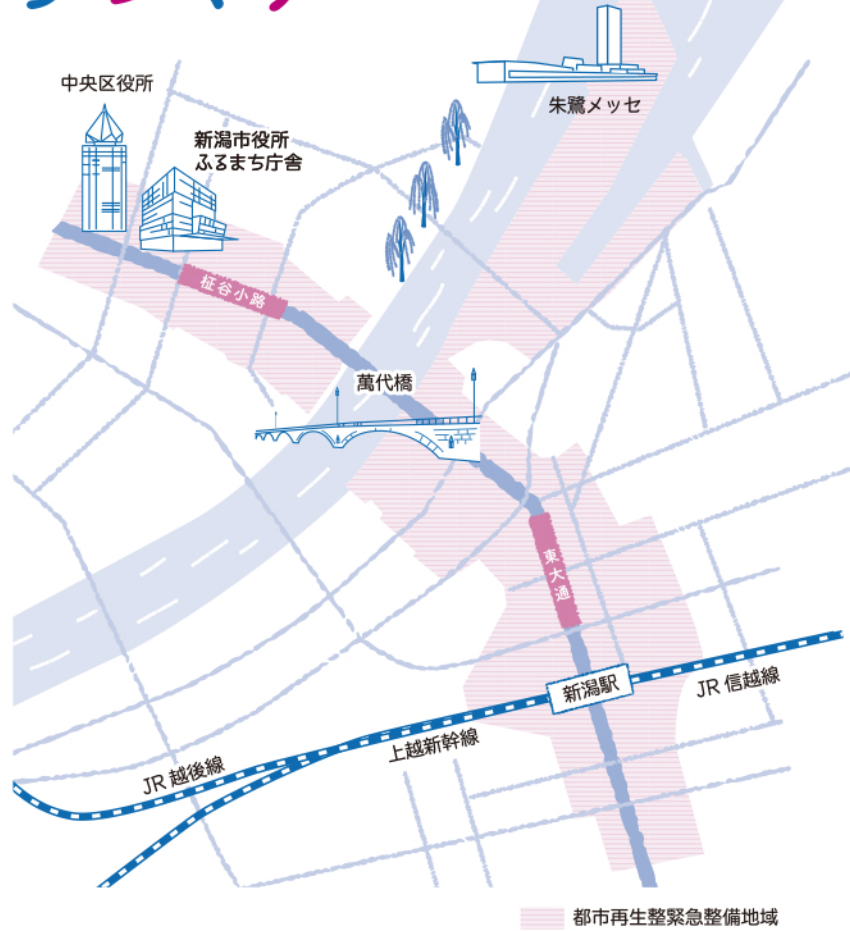
ワクチン接種に向けた準備。

接種について詳しくは裏面をご覧ください

動き出す 新潟都心部のまちづくり

新潟市では都市再生を目指し、民間の都市開発を促進するため、「都市再生緊急整備地域」について検討を進めています。

令和2年6月19日に（仮称）新潟都心地域が「都市再生緊急整備地域の候補となる地域」として、内閣府により設定され、現在は素案作成が完了した段階です。今後国に申請し指定されれば、都心部の再開発が進むことが期待されています。



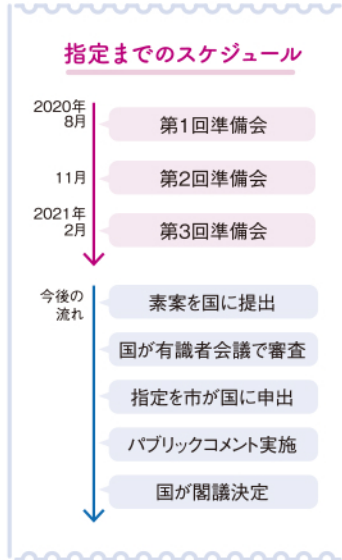
都市再生緊急整備地域指定とは？

都市再生緊急整備地域とは、都市再生特別措置法に基づき国によって指定されている地域のことで、国内で約50地域が指定されている。

指定地域内で国から事業計画の認定を受けた都市開発事業については、容積率の緩和など様々な特例が活用できます。地域指定により、地方都市に質の高い投資を呼び込み、都市開発を促進する効果が見込まれる。

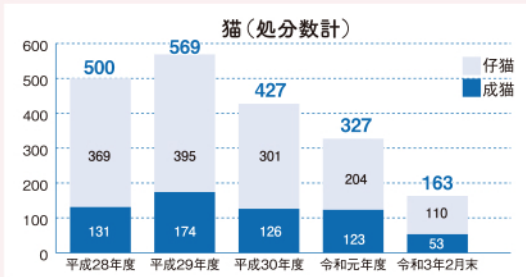
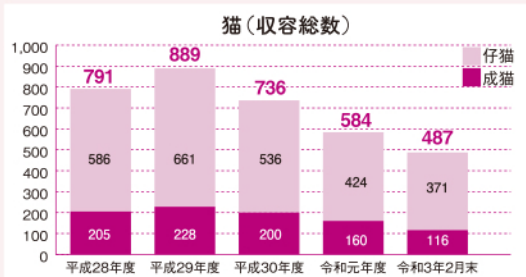
都市再生緊急整備地域指定によるメリット

- 1 法制上の支援** 容積率制限の緩和により高層建物の建築が可能
- 2 財政支援** ソフト、ハード対策への支援
- 3 税制支援** 所得税・法人税、固定資産税などで軽減



殺処分ゼロを目指して

市の動物保護対策事業を行う愛護センターではH26年にセンターが出来るまで、収容数1,000匹近い犬や猫たちは、殺処分される数も多かったようですが、譲渡する取り組みへとシフトされ、犬の収容数は現在ゼロ。猫はまだ一定数いるものの、飼い主のいない猫の不妊去勢手術費の助成などの取り組みが行われ、H28年500匹だった殺処分の件数は現在163匹まで減っています。殺処分ゼロを目指すには、地域に住み着いた猫を地域で管理する取り組みや、不妊去勢手術費用の一部にあてられるチャリティグッズの効果的な販売など引き続き取り組みが必要となります。



新型コロナウイルスワクチン接種

— 新型コロナウイルスワクチン接種の流れが決まりましたのでお知らせ致します —

1 接種券が届く 昭和32年4月1日までに生まれた方 ▶ 発送済み
16歳以上65歳未満の方 ▶ 準備ができ次第発送

2 接種時期の確認 年齢により接種時期が異なります

5月	6月	7月以降	未定
75歳以上・65~74歳（基礎疾患あり） 個別接種 集団接種	65~74歳（基礎疾患なし） 個別接種 集団接種	16~64歳 準備ができ次第接種券を発送（時期未定）	

※重症化リスクのより高い75歳以上の方を優先
このほか、市内の高齢者施設などに入所している人は施設で接種を受けられる場合があります。

3 接種の予約 電話 インターネット（準備中）

個別接種 集団接種 ともに予約受付は5月以降の予定
※個別接種の場合 各医療機関で直接予約を受付

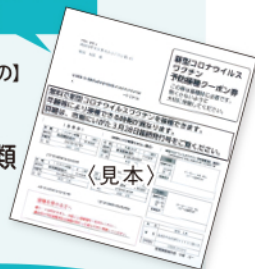
詳しくは
市報にいがた
5月2日号で
お知らせします

接種について 新潟市コロナワクチン専用コールセンター 025-250-7503 月~金 8:30~18:00 土・日・祝・休日 9:00~17:00
ワクチンの安全性や副反応 新潟県新型コロナワクチン医療健康相談センター 025-385-7762 8:30~18:00 土・日・祝・休日受付

4 接種を受ける ワクチン接種を受けるには **接種券が必要** です。なくさないように保管しましょう！

- 接種方法**
- かかりつけ医 などで行う **個別接種** 【調整中】 市内約200箇所の診療所を予定 ※現在接種会場を増やせるよう調整中
 - 公共施設での **集団接種** 【5月中旬予定】 中央区→市役所本館 ※土日実施予定
 - 高齢者施設等の入所者への **出張接種**

- 【接種に必要なもの】
- 接種券
 - 身分証明書類
 - 予診表



5 2回目の接種の準備

情報は随時更新されますので、市からの情報をお待ちください。